

第25回非開削技術研究発表会（2014年）

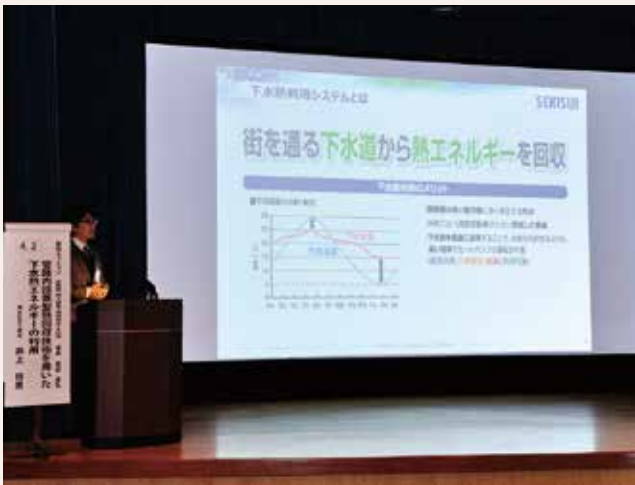
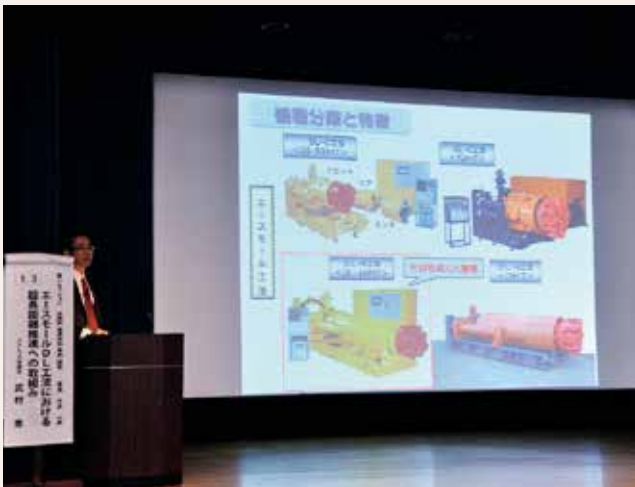
11月18日（火）、東京虎ノ門の発明会館において、非開削技術研究発表会が4つのセッションで16編の論文発表があり、約140名を集めて開催した



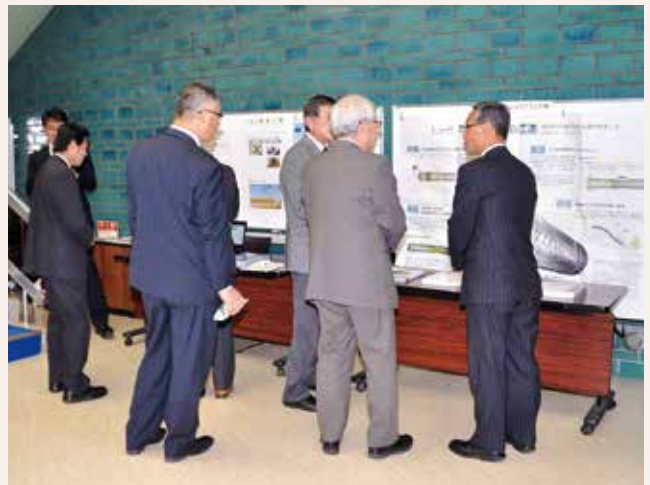
▲ 会場の全景



▲ 各セッション終了後の質疑応答



▲ 論文発表の様子



▲ 会場入口に併設された展示コーナー

NO-DIG 2014 マドリード国際会議・展示会

10月13日(月)～15日(水)までの3日間、スペイン・マドリードにおいてIBSTT（イベリア非開削技術協会）とISTT（国際非開削技術協会）の共催で開催された(関連記事65頁)



▲ 会場のIFEMA Convention Centre前で記念撮影するISTTの理事と各国STT役員
(前列左から2番目に小谷和弘事務局長, ISTT理事の積水化学工業(株)豊田雄大氏, 前列右から3番目にJSTT 楠田哲也副会長)



▲ NO-DIG MADRID 2014の開催前日に開催されたISTT総会



▲ 各国STT役員と展示会出展参加者とのガラディナー

国際会議



▲ 「既存の建設物に接続する新しい推進工法」と題して論文発表する九州大学工学研究院准教授の笹岡孝司氏



▲ 「大深度推進工法における土質の挙動とその対策」と題して論文発表する九州大学工学研究院准教授の島田英樹氏

ISTT Lifetime Service Award & No-Dig Award 2014



▲ JSTT 松井大悟前会長が長年のISTTへの貢献により「Lifetime Service Award」を受賞、写真は受賞後の挨拶の様子



▲ 授与式を待つ盾 左が「Lifetime Service Award」, 右が「No-Dig Award 2014」



▶ No-Dig Award 2014は、Project - HDD部門はオランダ、Rehabilitation Project部門はイギリス、New Machine 部門はイギリス、Academy部門は中国がそれぞれ受賞した

国際会議



▲ 展示会の様子

日台非開削技術交流会

9月29日(月)、台北市にある国立台湾科技大学において日台非開削技術交流会を開催した。これは、台北非開削技術協会(CSTT)から台湾の高雄市で起きたガス爆発後の地下ライフラインを再構築するに当たり、日本の非開削技術を紹介してほしいとの要請があり、台湾側から高雄市でおきたガス爆発の報告他、JSTT側から日本の非開削技術の紹介を行い、日台併せて124名の参加者で実施された(関連記事65頁)



▲ 国立台湾科技大学正門前で記念撮影



▲ CSTT会長の壽克堅氏(国立中興大学教授・台中市)の歓迎挨拶



▲ 非開削技術施工検討会での講演の様子



▲ 台湾の高雄市で起きたガス爆発の状況をパワーポイントを使用して紹介された(左:事故前, 右:事故後)